

第1回 赤磐市幼児教育推進合同研修会

「保育の転換期！「共主体」の保育を目指して」

講師：姫路大学 教育学部 こども未来学科

教授 平松 美由紀 先生

令和6年8月9日に赤磐市中央図書館、多目的ホールに於いて幼児教育推進合同研修会が行われました。

赤磐市内の保育園・こども園・幼稚園の園長や園の中核を担う保育士、保育教諭、教諭が集い、これからの人材育成について語り合いました。

本日のキーワード



ご自身の今までと…
未来を担う保育者と…
これからの保育を！
共に創っていきましょう



① OO世代！ってご存じですか？

【X世代】ジェネレーションX（1965～1979）…TVや雑誌で育ったが、デジタルも使える

【Y世代】ミレニアル世代（1980～1995）…デジタルパイオニア、消費行動は慎重、仲間を重視

【Z世代】ポストミレニアル世代（1996～2012）…デジタルネイティブ、SNS活用

時代背景によって、世代の特徴を知ることができる。

② 今の若手保育者たちは、ニューノーマルを経験し、不安定な時代を過ごしている

今こそ、若手保育者をどう育てるか共に考えましょう！

○私自身の若かった頃とは異なる前提で…

○保育者を目指す大学生との関係や関わりを、どう構築するか…

こんなかわりをして
いませんか？！

① 意見を聞かない一方的な指導 ②結果重視の指導&評価 ③古いツールを続けての指導

④忠誠心や長時間労働を評価



①対話を重視（1on1）②プロセスと努力を評価 ③新しいツールを頑張って採用&アナログツールの移行

③ S県とある自治体の取り組み

○新人・若手保育者の育成と定着に向けたエルダー制度（OJT）

① 「見よう見まね」の育成方法から具体的・効果的な支援・指導に転換する

② 職員間の良好な関係づくりと共に、精神的サポートが受けられる体制づくり

③ 新人1人に、1人のエルダー

保育職は、子ども
たちの
well-being
を創る専門職！

④まとめ

○保育をバージョンアップするには、今の自分からバージョンアップする自分へ

・power up! ・level up! ・skill up! ・version up!

人材育成については、どの園でも課題があると思いますが、赤磐市内の先生方が他園の先生方と一丸になって課題に向き合われる姿勢が印象的でした。共通の悩みを語り合ったり、平松先生のお話をお聴きしたりする中で、『自分自身がバージョンアップしていこう！』と、新たな決意で帰られる先生方の姿は、力強く、素敵でした。